

学校教育目標「夢を持ち ふるさとの未来を担う 城崎の子」



城崎っ子

豊岡市立城崎小学校だより

令和6年1月26日発行

児童数 136名

3学期がスタートしました

1月9日に始業式を行い、令和6年の学校生活がスタートしました。始業式の話の中で、3学期を充実したものにするために2つのことを頑張ろうと話しました。1つ目は、「よく学ぶ」ことです。先生の話をよく聞き、友達ともよく協力して、お互いに高め合い、「できた」「分かった」ことをたくさん増やして、勉強を大好きになってほしいと話しました。2つ目は、「周りの人と仲良く過ごす」ことです。相手の気持ちをよく考えて行動すれば、みんなが笑顔いっぱい、仲良く過ごせます。周りの人が喜びや笑顔でいっぱいになれば、必ず自分も喜びや笑顔でいっぱいになれる、幸せに過ごせると話しました。「一月往ぬる二月逃げる三月去る」の慣用句から、「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」と言われているように、短い3学期ですが、この2つのことを子ども達には意識してもらいながら充実した学校生活を送ってほしいと思っています。

今年も地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

< 書き初め大会 開催 >

1月11日（木）に書き初め大会を開きました。1,2年生はフェルトペンで、3～6年生は毛筆で長半紙に、それぞれの課題の文字（1年生「お正月」 2年生「新しい年」 3年生「生きる力」 4年生「元気な声」 5年生「心を開く」 6年生「希望の朝」）をのびのびとカー杯書いていました。担任の先生からは、始筆、終筆、止め、はね、はらい、折れ、等の基本に気を付けるように声をかけてもらいながら、最後まで心を込めて丁寧に仕上げていました。1月15日～31日まで各学年のワークスペースに展示しています。機会がありましたら、ぜひご覧ください。



< 1. 17メモリアル集会 >

今から29年前、平成7年1月17日午前5時46分に、淡路島北部の深さ16kmを震源とするマグニチュード7.3の地震が発生しました。阪神・淡路大震災です。豊岡では震度5が観測されました。当時を思い出してみると、遠くから押し寄せてくる波のような揺れを感じ、そのあと激しい上下の揺れで布団の中で身を固くして揺れが収まることを待つのが精一杯でした。

「1.17メモリアル集会」では、人命の尊さを考え、自他の生命を大切にする心情を育てることや防災意識を高め、安全に生活する態度を養うことなどを目的としています。そのために、繰り返しこのような集会を開き、次世代に語り継いでいくことや自分の命は自分で守るという意識を持つことが大切だと考えています。元日の能登半島地震からも分かるように、自然災害はいつ起こるのか特に地震や噴火は予測が付きません。1年に1回は、いざという時にどのような行動をとればよいのか家庭や地域で考える機会を持つように心がけたいものです。

< 「麦わら細工」製作体験 >

6年生が卒業記念として小物入れ木製ボックスを製作します。その天板に講師の方にご指導いただきながら城崎の伝統工芸である「麦わら細工」で装飾します。1回目は、麦わら細工の特性等について教えていただき、簡単な麦わら細工の製作体験をしました。次回から麦わらを使った作品づくりに入ります。どのような作品に仕上がるのか楽しみです。



< 今後の予定 >

- 1月26日（金）第2回中学校プレ登校（6年生）
- 30日（火）代表委員会
- 2月 1日（木）スキー教室（5, 6年生）
- 8日（木）全校朝会 令和6年度入学説明会
- 9日（金）委員会活動
- 11日（日）建国記念の日
- 12日（月）振替休日
- 13日（火）読み聞かせ
- 15日（木）児童集会 演劇ワークショップ（1年生）
第3回学校運営協議会
- 16日（金）クラブ活動
- 22日（木）全校朝会
- 23日（金）天皇誕生日
- 27日（火）代表委員会

※変更になる場合があります。ご了承ください。